

ステークホルダーとのコミュニケーション

住友化学グループは「サステナビリティ推進基本原則」の「原則4」において「当社グループは、サステナビリティ推進に関する取り組み目標や進捗状況について、積極的な開示や対話を推進し、さまざまなステークホルダーと協働します」と謳っています。この原則4に基づき、当社グループのステークホルダーとのコミュニケーションは、以下の二つに分類できます。

①開示面で示す：

必要な情報を公開し、各取り組みの進捗を報告しています。さらに、社会の要請を適宜確認し、外部からの評価結果を検討のうえ、現状の改善と適切な開示につなげています。

②対話面で示す：

対話を通じて、さまざまなステークホルダーと双方向のコミュニケーションを実施しています。対話で得られた意見に基づき、改善や新たな取り組みにつなげています。

開示・対話の二つの側面で、さまざまな機会を通じてコミュニケーションの充実にも努めることでステークホルダーの皆さまへの責任を果たすとともに、国際社会や地球環境にも配慮し、私たちの将来世代へ持続可能な社会をつないでいきます。

社外からの評価

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/sustainability/management/evaluation/>

■ ステークホルダーとのかかわり



■ ステークホルダーとのコミュニケーション機会

ステークホルダー	住友化学グループの責任	アプローチ方法
株主・投資家 	経営方針、事業戦略および業績動向に関する積極的なコミュニケーションを行うことで、株主への説明責任を果たし、市場からの信頼の維持・向上を図ります。当社への正しい理解を通じて、適正な株価形成と企業価値向上に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 株主総会の実施 ・各種説明会（決算、経営戦略等）の実施 個人投資家説明会の実施 統合報告書などの刊行物の発行 ウェブサイトおよびSNSなどによる情報提供
お客さま 	満足かつ安心して使用していただける品質の製品とサービスの提供を通じて、お客さまとの長期的な信頼関係の構築に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 営業活動を通じたコミュニケーションや品質保証のサポート ウェブサイトおよびSNSなどによる情報提供 お客さま相談窓口によるサポート
取引先 	購買基本理念のもと、取引先との相互発展的で健全な関係の構築に努めています。公正・公平かつ透明性を確保した取引を自ら行うとともに、取引先にもサステナビリティへの取り組みを励行していただけるよう、サプライチェーン全体を通じたサステナブル調達の実践を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 購買活動を通じたコミュニケーション お取引先様情報交換会の実施 サステナブル調達チェックシートを用いたモニタリング 問い合わせ窓口によるサポート
従業員 	従業員の健康と多様性の尊重に留意しながら、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる人材育成と職場環境づくりに努めています。また、これまで築き上げてきた相互理解と信頼に基づく良好な労使関係を維持します。	<ul style="list-style-type: none"> 中央労使協議会、事業場労使協議会の実施 「すみか『こつします』宣言」推進労使委員会の設置 各種研修の実施 社報およびイントラネットによる情報提供
コミュニティ 	国際イニシアティブとの協働による「世界を取り巻く諸課題解決への貢献」や情報開示の充実および双方向の対話の実践を通じた「地域との共生」に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 国際イニシアティブへの参画（UNGCなど） ウェブサイトなどを通じた情報提供 地域との意見交流会、工場見学会などの実施 コミュニティ貢献活動の実施